

農業用ダムの貯水状況調査 【大分県集計】

(令和5年11月1日 12:00 現在)

農村基盤整備課 水利整備班

都道府県名	管内	水系名	ダム名	有効貯水量 (千m3)	受益面積(ha)		管理者名	現貯水量 (千m3)	貯水率 (%)	前回調査との比較		平年(H25-R4)との比較		備考
					うち水田	10月2日時点 貯水率(%)				10月2日時点 との増減(%)	平年同時期 貯水率(%)	平年比(%)		
	中部	大野川	石場ダム	2,154	948.0		野津土地改良区	1,767	82.0	91.6	△ 9.6	92.8	88.4	
	上流	大野川	大谷ダム	1,500	555.0	555.0	荻柏原土地改良区	262	32.0	91.5	△ 59.5	93.9	34.0	工事のため、水位を下げて運用中
		大野川	大蘇ダム	3,890	1,865.0	767.0	大野川上流地域維持管理協議会	3,139	73.0	81.9	△ 8.9	—	—	
	大野	大野川	師田原ダム	2,912	1,160.0	284.0	大野町土地改良区	2,239	76.9	78.3	△ 1.4	91.4	84.2	
	北部	桂川	並石ダム	1,429	670.0	255.0	並石土地改良区	840	58.8	65.8	△ 7.0	100.0	58.8	
		駅館川	日出生ダム	7,160	3,666.5	2,479.9	駅館川土地改良区連合	2,955	41.3	48.0	△ 6.7	58.1	71.0	
		駅館川	日指ダム	4,510	2,761.3	2,190.5	駅館川土地改良区連合	3,462	76.8	73.7	3.1	83.3	92.1	
		駅館川	香下ダム	2,020	477.0	272.7	駅館川土地改良区連合	1,530	75.7	82.2	△ 6.4	75.3	100.6	
		駅館川	深見ダム	1,250	776.0	776.0	宇佐市	469	37.5	37.7	△ 0.2	63.6	59.0	
		合計	9											

※平年貯水量はH25年度～令和4年度の貯水量より算出、国報告は過去蓄積データ(ダムごと)全てより算出しているため、平年値は異なる。

※大谷ダムは堆積量が680千m3程度あるため、貯水率については、堆砂量を考慮し、農業用水として利用可能な820千m3に対して算定している。

利水貯水量

大分県	北部	山国川	耶馬溪ダム	9,800			国土交通省	5,970	60.9	59.0	1.9	91.1	66.9	
-----	----	-----	-------	-------	--	--	-------	-------	------	------	-----	------	------	--